

1

- 問1 ア 問2 エ 問3 (1) うつのみや
宇都宮 市 (2) I | イ | II | ウ 問4 ア
- 問3 (2) : 完答
- 問5 11 日 問6 イ 問7 ウ 問8 エ 問9 ウ
- 問10 (1) ア (2) ウ 問11 イ 問12 スポーツ の日 問13 エ
- 問14 (1) A 7 B 5 (2) I オ II エ 問15 ウ

2

- 問1 あ えちご
越後 平野 い こうふ
甲府 盆地 う の
能登 半島
- 問2 (1) エ (2) ウ 問3 (1) ア (2) イ
- 問4 (1) きそ
木曽 山脈 (2) ア (3) たか
高 | しお
潮
- (4) a のう
濃 | び
尾 | 平野 b 水 | 屋
- 問5 (1) てんりゅう
天竜 川 (2) イ 問6 (1) ウ (2) イ
- 問7 (1) つまごい
孺恋 村 (2) ウ (3) ア (4) エ

1

- 問1 化学系(石油・石炭製品、化学)の割合が高いエが千葉県(=市原市)、輸送用機械や化学の割合が高いアが神奈川県(=横浜市・川崎市)、印刷の割合が高いイが東京都、残りのウが埼玉県となります。
- 問2 東南アジアのインドネシアやベトナムでは、えびの養殖場をつくるためにマングローブ林の破壊が進んでいます。
- 問3(2) 化学の割合に注目すると、高いアが京浜工業地帯(=神奈川県・川崎市)、低いイが内陸の関東内陸工業地域と分かります。それぞれにおいて最も割合が高いエが機械工業、残りのウが金属工業となります。
- 問4 ア：オーストラリアは、オセアニア地域に属しています。
- 問6 ア：韓国 ウ：台湾 エ：シンガポール
- 問7 ア：水力発電(割合は減少傾向) イ：火力発電(割合は2011年以降増加傾向)
ウ：原子力発電(割合は増加傾向にあったが、2011年の東日本大震災後減少)
エ：新エネルギー[太陽光・風力・地熱など]による発電(増加傾向にあるが、いまだ割合は低い)
- 問8 ア：米 イ：肉類 ウ：大豆
- 問9 三大都市圏には、全人口(約1億2600万人)の約48%が居住していることから、大体の人口を計算しましょう。
- 問10(1) イ：宮城県 ウ：鹿児島県南東部 エ：三重県
- 問11 ア：森林(国土面積の約3分の2を占める) イ：農地(狭い耕地=約12%・集約農業) ウ：宅地
- 問13 ア：和歌山県 イ：福島県 ウ：青森県 エ：長野県
- 問14(1) A：北海道(北海道新幹線)・宮城県(東北新幹線)・愛知県・岐阜県・滋賀県(東海道新幹線)
岡山県・広島県(山陽新幹線)
B：北海道(札幌市)・宮城県(仙台市)・愛知県(名古屋市)・岡山県(岡山市)・広島県(広島市)
- (2) 製造品出荷額が最多のエが愛知県となります。また、海面漁業漁獲量が0(表中では「-」)のア・オが内陸の岐阜県か滋賀県で、面積の大きいアが岐阜県、小さいオが滋賀県となります。残りのイとウのうち、人口の多いイが広島県、少ないウが岡山県となります。
- 問15 ア：環太平洋パートナーシップ協定 イ：国際オリンピック委員会
ウ：SNS=ソーシャル・ネットワーキング・サービス エ：地域的な包括的経済連携協定

2

- 地図中②=信濃川 ④=木曾川
- 問2(2) ①：イタイタイ病 ③：新潟水俣病[第二水俣病]
- 問3(1) ア：信濃川は、日本一の長さを誇りますが、流域面積は3位です。流域面積日本一の川は、利根川です。
- (2) イ：宮城県では、「ひとめぼれ」が最も多く生産されています。「ななつぼし」は、北海道で最も多く生産されている品種です。
- 問4(2) 愛知県では、渥美半島には豊川から豊川用水が、岡崎平野には矢作川から明治用水が引かれています。
- 問5(2) 地図からも天竜川は、長野県を源流として愛知県、静岡県を流れていることが分かります。
ア：岐阜県 イ：静岡県 ウ：東京都 エ：山梨県
- 問6(1) 最上川は山形県を、球磨川は熊本県を流れる河川です。利根川・吉野川・筑後川は日本三大暴れ川で、利根川は「坂東太郎」、筑後川は「筑紫次郎」、吉野川は「四国三郎」と呼ばれ、昔はよく氾濫していた河川です。
- (2) パルプ・紙工業は、富士市・富士宮市(静岡県)の他に、苫小牧市(北海道)や四国中央市(愛媛県)でも生産がさかんです。
- 問7(2) ア：さつまいも イ：かんぴょう ウ：キャベツ エ：こんにゃくイモ オ：ピーマン
- (3) 高原野菜は、高原の涼しい気候を利用して旬である冬から遅らせる抑制栽培で夏に育てられます。よって、夏の取扱量が多いアが群馬県となります。キャベツの旬である冬から春先にかけての取扱量が多くなるイが、近郊農業がさかんな愛知県となります。